

中学生の医療費を無料化する考えはないか



見上 政子 議員

質問 当町の中学生すべてを所得制限なしで医療費の無料化を実施する考えはないか。

答弁(町長) 無料化を中学生まで拡大した場合の所用額を試算したところ、中学生分で年間460万8千円となっている。この結果を踏まえて検討したが、一般財源による負担が多額であり、事業を継続的に実施していくには試算結果と実績との差がどれ位になるかの検証や、県の助成制度がこの先どうなるか見極める必要がある。今は小学生までの拡大とし

質問 当町が誘致した日本白神水産株式会社によるアワビ陸上養殖事業について。

①アワビの稚貝を育てている期間どれくらいの雇用が生まれるのか。

また、大きくなったアワビの加工では何人くらいの雇用が生まれるのか。そして、この地が干物に適した

雇用につながる企業誘致について

質問 当町が誘致した日本白神水産株式会社によるアワビ陸上養殖事業について。

①アワビの稚貝を育てている期間どれくらいの雇用が生まれるのか。

②今回の企業進出は、東日本大震災により大船渡市の陸上養殖施設が壊滅状態になったことが発端であり、

*このほかに「インフルエンザ予防接種ついて」「一般会計から国保会計への繰り出しについて」質問がありました。紙面の都合上、省略させていただきます。



アワビ養殖・加工場として改装される予定の旧八森小学校

子ども園の運営について



皆川 鉄也 議員

質問 充実した保育サービスを提供するための子ども園のあるべき姿、運営はどうあるべきなのか伺う。

答弁(町長) 少子化は続いているが、3月9日現在で、入園申請が162人と昨年同様の園児数が確保されるものと期待している。平成27年4月開園の八森地区統合子ども園建設を踏まえ人員の集約と退職者の補完を適切に進める。

再質問 臨時職員が多い。果たして質の高い保育に繋がっているのか。また、賃金や勤務条件の問題などの不満も心配される。

再質問 職場環境は極めて大切である。職員の適正化計画から見ても、保育士の場合、未だに全然手付かずであり保護者のニーズに添えるためにも、平成27年度とは言わず早目に環境を整えるべきと思うがいかがか。

答弁 統合を見通した上で正職員の採用も考慮に入れないながら十分検討の上、手立てをする。



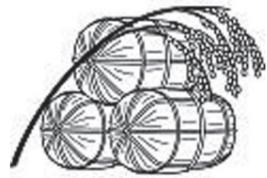
また、0歳児の入園等からも、今の職員体制では、大変無理を生じると思うが。

答弁 臨時職員の勤務内容をみても保育に目立った影響もなく、平成24年度も3人の臨時職員の確保が出来れば園の構成は十分と考えている。今は正職員の採用状況に今後を見通した上で人事配置に努める。

稲作農家への営農指導の強化について

質問 本町農業の大きなウエイトを占める米栽培も産地形成が急がれるなか、TPPに参加した場合の稲作への影響やエコ米の普及拡大をし、営農指導を強化されてはどうか。

医師確保対策について



答弁(町長) 稲作への影響は計り知れなく、大規模化や品質の高い生産を強く求められオ리지ナル米や有機米作付拡大導入などに関係機関と一体となり、産地形成に努める。

質問 地場産米の産地形成を計るためにも、八峰町独自の対策などに取り組む考えはないか。

答弁 特別栽培米については議論の対象となつているので、農業再生協議会などで検討をしたい。

質問 来年度で担当医が定年退職となる。地域医療を支える町営診療所の運営は、大変重要な課題であり、医師確保に努めるべきではないか。

答弁(町長) 町営診療所は地域医療の拠点として、当町にとって医師の確保は不可欠であり全力で取り組みたい。

質問 担当医には退職後も引き続き診療のお願いをされたのか。

答弁 引き続きお願いをしたが、定年までとなった。今後全力で後任の確保に向けて頑張りたい。